

試みるという体験もしました。

いよいよ、ホームステイと別れの日がやってくると、「もっと居たい」とか「帰りたくない」という気持ちが強くなり、涙がとまらないくらい辛い思いでテプケを後にしました。

4月に行われた研修生選考会の面接は英語でのやり取りもあり、経験したことのない緊張感で、ほとんどの生徒は自分が選ばれるか不安な様子でしたが、無事全員が選考されることになり、決意と意欲を持って臨んだ事前研修、そして本番この4か月で研修生たちは随分成長したように感じました。

この海外研修は、10人それぞれの個性を伸ばし、逞しい姿に成長させてくれました。今後も外国語でのコミュニケーション能力と国際感覚を培い、国際社会で活躍できる人材となるよう頑張ってください。



※学校プログラム  
(写真上から)  
個人プレゼンテーション  
濱道瑞樹くん「日本の花火」  
榎谷幸映さん「トイレ掃除」  
吉田神楽さん「ライトパル」  
向井要月くん「箸」



濱道瑞樹くん  
東通中学校2年



僕は昨年に引き続き、2回目のニュージーランド研修となりました。ドキドキ、ワクワクした研修で、NZの人々の温かさを改めて実感しました。ニュージーランドで学んだ「何事にもチャレンジする」ことを日本でも出来るように、これからは学校生活を充実させ、3回目の海外研修に参加できるように、一生懸命頑張りたいと思います。



榎谷幸映さん  
東通中学校2年



私は、ニュージーランドに行き、新しい自分を見つけることが出来ました。出発する前は不安だったこと、ホストファミリーと別れるのが辛かったこと。失敗も成功も全部ひっくり返り、最高の思い出になりました。何回も行けるのなら行きたいです。一生忘れられない思い出になりました。



向井要月くん  
東通中学校1年



この海外研修で、最初はとても緊張していたけど、ホストファミリーがとても温かく迎えてくれて嬉しかったです。週末にはホットプール、山、ビーチに連れて行ってもらって、みんなと楽しく遊ぶことが出来ました。学校では、みんな初めて会うのに、日本にいる友達のように話しかけてくれて嬉しかったです。



吉田神楽さん  
東通中学校2年



ニュージーランドの人はみんな優しくかったです。「ありがとう」の一言で笑顔を見せてくれました。優しい人ばかりだったからこそ、私は楽しいニュージーランド研修を送ることが出来たんだと思います。私もニュージーランドの人々のように、優しい人になりたいです。そして、いつかまた、ニュージーランドに行ってみたいです。



テプケインターメディアイトスクールにて



オークランド空港



背景はオペラハウス